



校長便り 第7号(令和4年7月22日)

凡事徹底

「当たり前のことが当たり前に見える」を学校教育のあらゆる場面で実践してまいります。生徒・保護者の皆様ご協力をお願い致します。

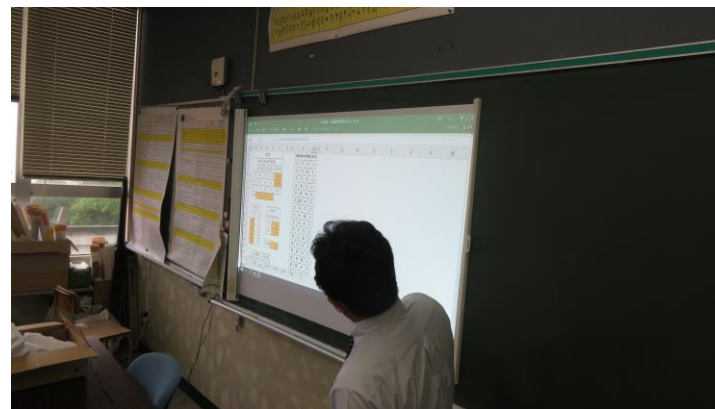
今回は、令和4年度実施の観点別学習状況評価の紹介です。

本校では新学習指導要領の実施に伴い、令和4年入学生より、目標に準拠した観点別学習状況の評価を実施しております。

また、これからの社会で生きていく資質能力を身につけさせることは、学校教育に求められる最も重要な項目と見られており、全職員で共通理解・情報共有し、日々の教育実践を行っております。

学習したことの意義や価値を実感できるように、各教科・科目の目標の「単元や内容や方法と各把握の工夫としており、学習の過程や成果を評価する」こと

指導の改善や学習意欲の向上を図り、資質能力の育成につなげるよう学校全体で取り組みます。また、創意工夫の多い組織的かつ計画的な取り組みを推進してまいります。



観点別学習状況評価についての校内研修 議論に議論を重ねています！